



医療安全の目的は安全文化を確立すること

☆なぜ、安全文化なのか

医療は膨大な行為群の多様な組み合わせから構成されており、その全てに手順を作成できないため、**自律的に安全な医療を考え、実現できる医療者が必要。**

⇒ 組織化（ルール化）

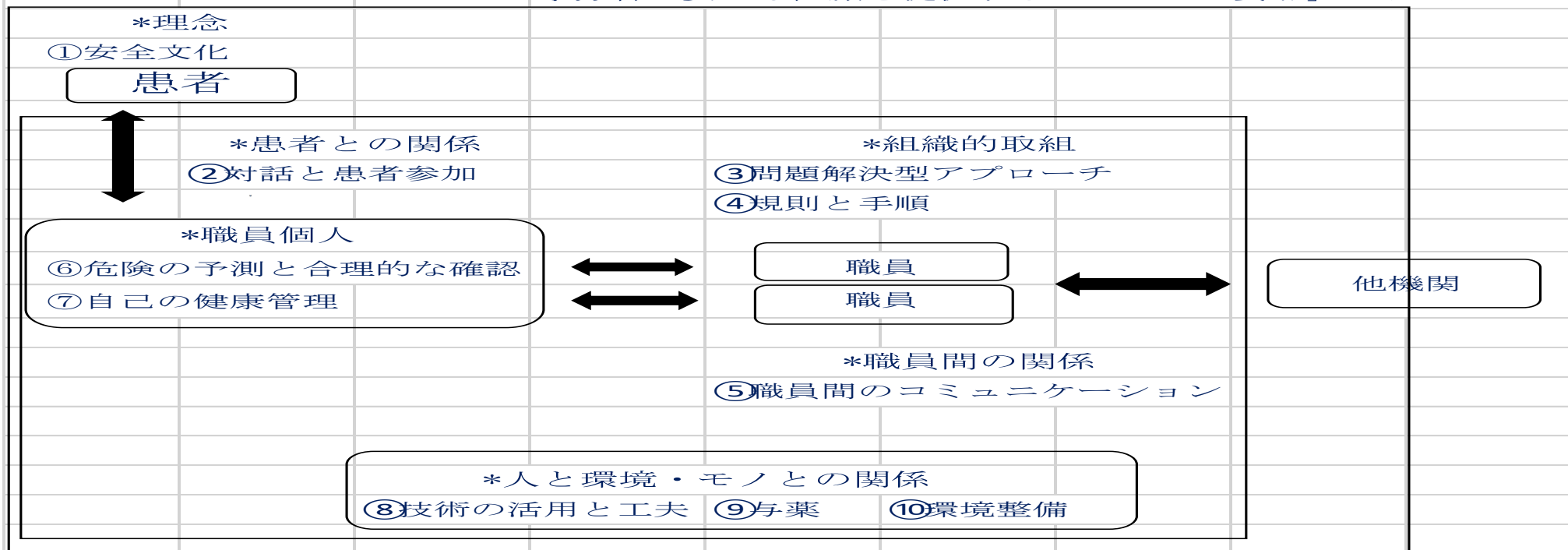
☆医療安全活動の2つの本質

1. 未然防止への努力：リスクをいかに減らすか
2. 事後の適切な対応：医療事故にどう対処できるか

安全は一人ひとりが

責任者だよ💖





安全な医療を提供するための10の要点

- ①根づかせよう安全文化 みんなの努力と活かせるシステム
- ②安全高める患者の参加 対話が深める互いの理解
- ③共有しよう 私の経験 活用しよう あなたの教訓
- ④規則と手順 決めて 守って 見直して
- ⑤部門の壁を乗り越えて 意見かわせる 職場を作ろう
- ⑥先の危険を考えて 要点おさえて しっかり確認
- ⑦自分自身の健康管理 医療人の第一歩
- ⑧事故予防 技術と工夫も取り入れて
- ⑨患者と薬を再確認 用法・用量 気を付けて
- ⑩整えよう療養環境 つくりあげよう作業環境



麻生安全ニュースは安全基本情報が満載
医療安全ABCで 安全よし！！

